

女性のチャレンジ相談事業【宇治市】

総事業費	635 千円
交付金額	317 千円

地域の実情と課題

全国同様共働き世帯は増加しているものの、女性の就業率は全国と比べると若干低くなっており、女性の力が潜在していると思われる。

目的・目標

目標相談者数：新規相談者15名
令和5年度新規相談者：20名

事業の特徴

チャレンジ相談だけでなく、当課が実施するセミナーや起業カフェにつなぐ等のコーディネートを行い、起業や市民企画事業等への企画参加を推進。

連携団体

NPO法人働きたいおんなたちのネットワーク
京都府及び近隣市町村

事業の効果

新規相談者が20人となり、約半数が継続的に相談に来ている。全体として、起業後の事業展開についての相談が多いが、新規相談では企業にチャレンジしようとする相談が多く、今後に期待できる。

今後の課題

予約でいっぱい状況が続いており、令和6年度から1コマあたりの時間数を減らすことで、コマ数を増やした。それでも、新規受付から相談まで時間を要する場合の対応について、検討が必要。

宇治市「ここからチャレンジ相談」

女性の起業、就業、再就職、キャリアアップ、地域課題の解決に向けた取組、地域活動への参加などの実践的な活動を支援するため、相談の充実を図るとともに、学習機会の提供や情報交流を促進することを主要な目標として実施。

【相談日程】

・センター相談

原則として第2・4金曜日に実施し、開設時間は午後1時から午後7時まで。1回4コマ、1コマ80分とし、年間22回実施する。

奇数月の4コマ目に起業カフェ「yukichi」を実施。

【連携団体】

NPO方針働きたいおんなたちのネットワーク

yukichiチラシ



2023年度
CoCo
Fest
起業カフェ
ゆきち
yu ki chi
ゆめりあで 起業に チャレンジ!

「起業」と言っても、資格や特技を生かしたものでSDGsや地域課題の解決をめざすソーシャル・ビジネスや店舗経営など幅広いものです。また、働き手の多様化も進み、自分に合った働き方で起業を考える人たちが多くなっています。
起業カフェ「yukichi」は、起業を考えている人だけでなく、すでに起業している人も参加いただけます。起業に必要な情報を収集したり共有し、参加者同士の活動紹介や意見交換ができます。
「起業」というキーワードでつながった人たちと一緒に、あなただけの起業スタイルを見つけようませんか。

●と き 2023年 5/26 7/28 9/22 11/24
2024年 1/26 3/22
いずれも金曜日 17:30~18:50

●と ころ 宇治市男女共同参画支援センター

●参加費 無料

●対象者 女性
※保護費はありません。お子さんも一緒に参加できます。
※ご予約は不要です。直接会場にお越しください。
※オンライン（Zoom）で参加を希望される方は、Eメールでお申し込みください。

お問合せ先 宇治市男女共同参画支援センター
〒611-0021 宇治市宇治監界5-9「ゆめりあ うじ」3階
Eメール danko@koukou.or.jp / kyoto.uj
TEL 0774-39-9377



夢を叶えたもの、不安や悩みは向き、行き詰まることもある

起業したけど、続けていけるか不安になる

おんなというだけで扱われ方が違うように感じる

補助金の申請をしたいけど書類の作成が苦手...

同じような活動をしている人とつながりたい

あなたが抱える不安や悩みを人と共有したり、経験者の話を聞くことは、自分では考えつかなかったことに気づききっかけになったり、自分と同じ活動をしている人や違う活動をしている人とつながりを持つことで視野や夢が広がることもあります。

起業カフェ「yukichi」であなたに役立つ情報をGetして
あなただけの起業スタイルを見つけようませんか？

★ あなたの一歩に、ご利用ください ★

★市民企業家塾（サポート事業・奨励事業・地域産産事業）を活用する★
男女共同参画社会の構築に向けて、テーマに沿った事業をセンターと一緒に実施する事業です。「やってみよう」をカタチにする「サポート事業」、奨励金の交付を受けて実施する「奨励事業」、助成金・自治体や事業所のみなさんが取り組む事業を支援する「地域産産事業」を活用してください。

★あさぬりフェスティバルに企業で参加する★
市営のみなさんと男女共同参画のまちづくりを考えるイベントで、あなたの企業が参加してみませんか。「あさぬりフェス」もあるので、ワークショップなどで参加することができます。

★「ここからチャレンジ・マルシェ」に出店する★
いろいろな分野でチャレンジしている、またはチャレンジしようとする女性を応援するためのマルシェです。市内在住、在勤、在学の女性を対象にしていますが、「ここからチャレンジ相談」や「起業カフェyukichi」を利用したことで、市内在住の人でも出店することができます。